

POINT
7

成長力、環境、将来性 暮らしの場としても魅力ある沖縄

豊かな自然に囲まれた沖縄。そこにはリゾートだけではない快適な暮らしが待っています。生活、学校、医療など、様々なライフシーンで必要な環境が整っており、沖縄での生活をサポートします。

気候・気候

一年を通じて暮らしやすい亜熱帯気候

沖縄県は亜熱帯海洋性気候で、一年を通じて温暖な気候に恵まれています。珊瑚礁の発達した青い海と豊かな自然環境の中で、オフの時間を有意義に過ごすことができます。また、花盛りの時期においても沖縄県はスズメバチの飛散量が少ないため花びらの状態が壊れず快適に過ごせます。

□気温・降水量	□年間観光客数
年平均気温 22.7℃	7,762,006人
年間降水量 2,097mm	(平成27年1月～12月)
□人口 1,432,871人(平成28年1月)	

休日を満喫できる身近なリゾートライフ

沖縄県は、様々なリゾート施設があり、そのほとんどが日帰りでも満喫できます。日本を代表するリゾート地で働くことで、他では経験できない快適で充実した生活を送れるでしょう。



生活・文化

特有の歴史・文化

沖縄県は、世界遺産に登録された首里城をはじめとする琉球王国関連遺跡群や沖縄そばなどの食文化といっしょに沖縄独特の歴史・文化を体験できます。



県民県民ならではの医療環境

沖縄県は県民の健康寿命を伸ばし、医療サービスの質を高め、健康づくりへの支援、医療対策等を進め健康衛生向上に取り組んでいます。

沖縄県内の主な県立病院等



県庁センタービル

- 北部病院
- 中部病院
- 南西医療センター
- こども医療センター
- 琉球大学医学部附属病院

教育環境

お子様の就学も安心。充実した教育環境

沖縄本島内には11校もの大学・短大・専門学校があり、教育環境が充実しています。

アジアと日本を繋ぐ
ビジネスHUB

沖縄



沖縄県の経済特区制度や投資環境のお問い合わせ

詳しくはホームページへ [経済特区情報](#) [検索](#)

<http://www.pref.okinawa.jp/tokku/>

沖縄県商工労働部
〒990-8570
沖縄県那覇市中央1-2-2 行政ビル3階

企業立地推進課
Tel.098-866-2770 FAX.098-866-2846
E-mail: indus-pr@pref.okinawa.jp

情報産業課
Tel.098-866-2503 FAX.098-866-2455
E-mail: aa058100@pref.okinawa.jp

沖縄県東京事務所
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3
都道府県会館10階
TEL 03-5212-9087 FAX 03-5212-9086

沖縄県大阪事務所
〒530-0001 大阪市北区梅田1-1-3-2100
大阪駅前第3ビル21階南側
TEL 06-6442-3687 FAX 06-6346-1784

沖縄県名古屋情報センター
〒460-0008 名古屋市中区栄4-1-1
中日ビル4階
TEL 052-263-3618 FAX 052-263-3619

経済特区 沖縄

企業のグローバル化が進む今、 沖縄の地理的優位性が注目されています。

沖縄は、東アジア及び東南アジアの中心に位置し、日本とアジア諸国を結ぶ地理的優位性があります。これにより、着しく成長するアジア諸国の巨大マーケットを取り込むことを可能にする「新たなビジネス拠点」として注目されています。



POINT 1

日本とアジアの主要都市を結ぶ国際物流ネットワーク

沖縄は発展する東アジアの中心に位置するという地理的優位性に加え、那覇空港は24時間運用が可能となっています。これらの利点と、豊富な国内線・国際線ネットワークを活用し、これからのビジネスに求められる輸送ニーズに的確に対応します。



POINT 2

地理的優位性を活かした国際物流港湾

整備が進む那覇港・国際コンテナターミナルを拠点に、歴史ある港湾サービスを進化させ、那覇から東アジアへ世界へと広がる海上物流。那覇港では、ガントリークレーンの増設や各種施設の整備が進められ、外貨貨物増大への取り組みが行われています。



平成22年3月現在

POINT 3

将来性のある若い労働力に富んだ沖縄

日本全体で人口減少と高齢化が進むなか、沖縄では人口増加が続き、年少人口の割合も日本一となっています。また、実質経済成長率の高さでも1位にランキングされるなど若い労働力が豊富です。

■「都道府県別人口増減率(推計)」

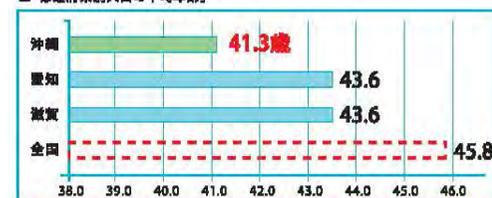
順位	都道府県名	人口増減率(%)
1	沖縄県	1.73
2	東京都	1.18
3	神奈川県	0.82
4	愛知県	0.40
5	滋賀県	0.23
	全国	-3.09

■「中期経済予測実質成長率ランキング」

順位	都道府県名	2007~2020年 実質平均成長率(単位:%)
1	沖縄県	1.07
2	東京都	1.05
3	神奈川県	1.03

(出所) (株)日本経済研究センター「都道府県別中期経済予測」

■「都道府県別人口の平均年齢」



(出所) 国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集」

POINT 4

リスク分散の課題にも適応

日本本土との遠隔性に着目し、製造・開発拠点やデータ集積拠点を分散化する企業が増加しています。観光立県である沖縄は、航空路線数が豊富であり、緊急時の駆けつけ体制確立も可能です。



POINT 6

アジア有数の国際情報通信ハブ

沖縄県では、公設民営のクラウドデータセンターの建設、県内データセンター間を相互に接続するネットワーク基盤の拡充、高速・大容量・低価格の国際通信ネットワークの構築を1つのパッケージとして実施しており、官民連携したクラウド環境のインフラ整備を行っております。



POINT 5

手厚い支援制度で立地企業をバックアップします

沖縄県では、新たな拠点開設に伴う投資負担を軽減するために様々な優遇措置を設け、立地企業の発展と成長を支援しています。

日本唯一の経済特区	40%の法人所得控除 等
実業工場のお祝い	初期投資負担の軽減、スムーズな創・操業が可能
企業立地促進条例に基づく補助金	土地・建物等の経費に対し 最大10%を助成 (最大10億円)
沖縄若年者雇用促進補助金	35歳未満の新規雇用に対し 最大120万円/人を助成 (最大2年間)
物流費補助メニュー	資材等の搬入と搬出に係る輸送費に対し 最大50%を補助 (対象: 製造業)
情報通信費の低減化	市価の 1/4程度 の料金で全国どこでも利用可

